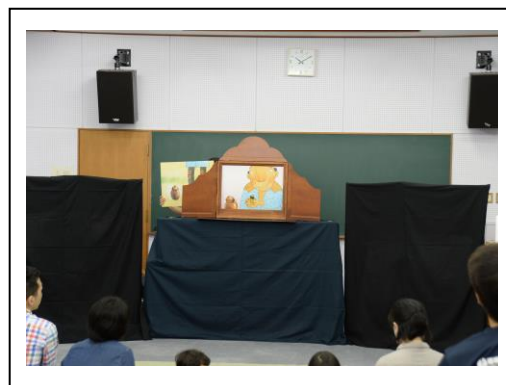


平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「お父さんの読み聞かせ」おはなし会のミニマラソン
事業主体 (連絡先)	おはなしのびっくりにぽこ (おとこぐみ) 代表 小島佐和子 〒383-0022 中野市中央3-1-29 電話 090-4948-4213 (会計担当 小高朗 090-1887-9963)
事業区分	保健、医療、福祉の充実
事業タイプ	ソフト
総事業費	563,211円 (うち支援金: 450,000円)

事業内容

時期：平成28年10月2日(日) 午前9時半 開場
午前10時から正午
場所：中野市立図書館 2階
内容：実践発表 おはなし会のミニマラソン
(父親による読み聞かせ 当団体会員、県内の男性読み聞かせ団体、伊那パパ'S、須坂市おっさんず他近隣の読み聞かせ団体)
絵本紹介冊子を利用した、読み聞かせ絵本の紹介
規模：参加者52名



【活動の様子】

【目標・ねらい】

- ① 男性の読み聞かせを知ってもらう
- ② 男性グループの活動の輪を作る。
- ③ 男性の読み聞かせのきっかけづくり

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 読み聞かせ男性グループを知ってもらう良い機会となった。小中学校の読書週間などで男性の声をという依頼が増えた。
- ② 他の男性グループの活動を知り、各団体が互いに刺激し合い活動の幅が広がった。横のつながりができた。
- ③ 昨年に引き続き、冊子やチラシを活用し、本選びを容易にしたことからお父さんの読み聞かせのきっかけに結び付いている。

※自己評価【A】

【理由】

目標・ねらいを概ね達成できた。特に、男性の読み聞かせを知ってもらうという目標では、小中学校で発表することで多くの子どもたちに活動を知ってもらえたため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度も依頼のあった小中学校には積極的に対応した。今後も男性の読み聞かせの啓発活動として、これから結婚や子育てを行う子供たちに実践発表を行っていく。
互いの読み聞かせにゲスト参加してもらい交流を図っていく。
作成した冊子を利用し、各種おはなし会で読み聞かせの楽しさややり方を紹介していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある